

〈基本的な方向性4〉 安全・安心な教育環境を整備する

子どもたちが学校で充実した教育を受けるには、学校を中心とした安全・安心な環境を整備することが重要です。

東日本大震災では、避難場所となる小中学校も大津波に襲われ、多くの児童生徒や教員が犠牲になり、安全・安心の確保に対する課題が浮き彫りとなりました。また、平成28年4月の熊本地震では、多くの犠牲者や家屋の倒壊、道路の損壊等が発生し各小中学校が避難場所となり、多くの人が避難生活を余儀なくされました。さらに、近年は記録的な集中豪雨や台風、竜巻や火山の噴火など多種多様な自然災害が頻発するようになり、大きな被害をもたらしています。一方、登下校時における交通事故や不審者・変質者による事件等も多く発生しています。

こうしたあらゆる災害への対応(危機管理)は、最重要課題だと考えられます。今後も防犯、防火・防災体制の整備や学校安全への取組を継続し、子どもたちがいざという時に冷静に対処し危険を回避できるよう、安全・防災教育の推進を図ることが重要です。また、学校教育施設の整備充実を図るとともに、子どもたちの美化意識を醸成し、美しく、学びやすい学校環境の整備に取り組めます。

① 安全・安心な教育環境づくりを推進する

香春町では、防火・防災体制の整備・推進に加え、子どもたちの安全を守る取組として、平成15年度に文部科学省の委嘱を受け、「地域ぐるみの学校安全推進モデル事業」を展開し、その後も継続して、地域ぐるみで学校、子どもたちを守る取組を実践しています。

また、香春思永館では新たにスクールガード・リーダー1名を配置し、通学ガード及び学校安全ボランティアと連携しながら、登下校時の見守り活動を推進しています。

今後も、学校・家庭・地域・関係機関との連携を図り、より充実した取組と環境の整備を推進します。

【 施 策 】

◇ 防犯、防火・防災体制の充実

- スクールガード・リーダー、通学ガード及び学校安全ボランティアの連携による登下校時の見守り体制の充実を図ります。
- 学校安全ボランティアの広報周知による募集・充実に努めます。
- 危機管理マニュアルの見直しと地域安全マップの再点検を行います。
- 学校安全年間指導計画に基づき、施設・設備の点検を定期的実施します。
- 避難経路・避難場所を明記した学校安全マップを見直し、掲示・活用し

ます。



学校安全ボランティアや協力事業者による通学路の見守り活動

◇ 学校安全対策事業の推進

- 香春町の地域ぐるみの学校安全推進事業を推進します。
- 保護者や学校安全ボランティア等の意見を反映した通学路における危険箇所について「香春町通学路交通安全プログラム」に基づき、関係部署及び関係機関と現地点検や連携を実施し、PDCAサイクルに基づきながら通学路整備等を行い、安全確保に努めます。
- 町の防災行政無線を活用し、下校時等における「子ども見守り」放送を実施し安全確保に努めます。
- 登下校時の見守りパトロール等の継続した実施を依頼します。
- 「子ども110番の家」活用を推進します。
- 登下校時に合わせた散歩やウォーキングの呼びかけを行います。

◇ 被害を受けた児童生徒に対する支援

- カウンセリング等の適切な支援を行います。

◇ スクールバスの運行・管理

- 香春思永館に通学する児童・生徒の通学の用に供するためにスクールバス運行を導入しています。安全運行を第一に、効率的且つ効果的なスクールバス運行体制の整備に努めます。



香春思永館スクールバス

② 安全・防災教育を推進する

学校生活上起こりうるあらゆる事件・事故等に対する安全教育の推進とその評価を定期的実施し、子どもたちの危険予測・危険回避能力の育成に努めます。また、過去の災害の教訓を忘れることなく、正しい備えと適切な判断ができ、行動がとれるよう防災教育の徹底を図り、「自分の命は自分で守る」という意識の醸成を図ります。

【 施 策 】

◇ 安全・防災教育の充実

- 学校における教育活動での危険予測の理解と安全確保の促進を図ります。
- 火災に限らず様々な災害についての防災教育を実施し、危険予測・危険回避についての理解を深める取組を推進します。
- 授業中だけでなく、休憩時間や登下校を想定した避難訓練の取組を推進します。
- 交通安全教室を開催し、交通ルール・マナーの習得や自転車の点検整備と正しい乗り方、運転者の義務と責任についての理解促進を図ります。



交通安全教室



防災教室

③ 学校教育施設の整備充実と環境美化を推進する

子どもたちが安心して過ごすことができる快適な環境の施設・設備を整備し、その美化を推進することは、学びやすく、楽しく意欲的な学校生活を送るために重要です。

今後も、開校した香春思永館の教育施設・設備の充実を図るとともに、学校・家庭・地域が連携して子どもたちの環境美化意識を醸成し、児童生徒が安心して学べる、落ち着いた環境の学校づくりを推進します。

【 施 策 】

◇ 学校教育施設の整備・充実

- 香春町学校教育施設個別施設計画等に基づき、香春思永館、給食センターの施設・設備等の計画的な点検・評価を実施し、長寿命化のための整備充実を図ります。
- 学校遊具等の安全点検の計画的な実施に取り組みます。
- 修繕等が必要な箇所について速やかに適切な対応が図れるよう、学校と連携した連絡体制を維持します。

◇ 環境美化意識の醸成

- 清掃活動等による意識の醸成を目指します。
- 学校の特別活動等の時間を活用し、校舎内外の美化活動の推進を図ります。
- 地域での環境美化活動と児童生徒の活動が連携する取組を推進します。